

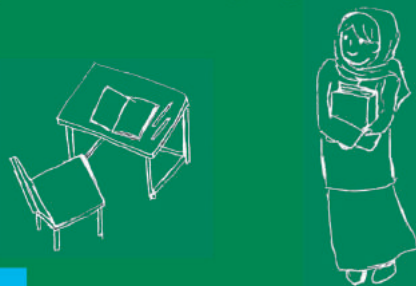
4月15日(土) ~ 5月31日(水)

世界一大きな授業2017

質の高い教育をみんなに

No one must be left behind!

だれひとり、とり残さない!



世界100か国以上の子どもたちと一緒に、教育について考える授業をやろう!

現在、世界に小学校に通えない子どもは6,100万人、読み書きができない成人は7億5,800万人も存在します。こうした事実を背景に、2015年9月に国連総会は「持続可能な開発目標」(SDGs)を採択し、2030年までにすべての子どもが質の高い就学前教育、初等教育、中等教育を受け、大人の識字率も大幅に改善することを新たな目標として掲げました。

「世界一大きな授業」とは、世界の現状に目を向け、教育の大切さを、同じ時期に考えるグローバルなキャンペーンです。

今年も世界100か国以上で開催し、参加者の声を各国政府に届け、教育政策に反映するよう働きかけます。

2003年にスタートした「世界一大きな授業」に、2008年には885万人が参加。ギネス記録にも認定されました。

日本でも2016年には、764校・グループの56,234人が参加しました。

今年、SDGs・ゴール4「質の高い教育をみんなに」を合言葉に4月15日(土)~5月31日(水)の期間に開催します。

主催:教育協力NGOネットワーク(JNNE)

知ってる?
SDGs



2017
5/25
申込の切

授業をやって
みませんか?

募集!「授業」をおこなう1000人の「先生」

小中高校や大学、サークル、NPO/NGO、市民グループや青少年団体など毎年、全国の様々なグループが「授業」をおこなっています。学校の先生でなくても「授業をやってみたい!」という人であれば、誰でも「先生」役になることができます。参加費は無料!

参加のステップ

1. ウェブサイトから参加申込みをする(5/25×切)
2. 4/15~5/31のどこかで授業(45分~)を実施する
3. 事務局にレポートを送る



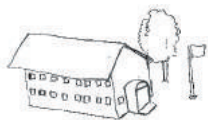
教育のための資金をリボンの長さで比べてみよう(大阪府立今宮高校)

どんな「授業」?-参加型で楽しく・深く学べます

参加申込みをすると、事務局より教材のダウンロードURLをE-mailでご案内します。小学生~大人まで使っていただける教材には、参加型学習(アクティブラーニング)形式ですすめる7つの授業案が収録されています。対象者や時間に合わせて自由に組み合わせてご利用ください。

7つの授業案

- 1:クイズ
- 2:識字(シミュレーション)
- 3:教育と資金(シミュレーション)
- 4:行動する子どもたちのストーリー&動画(意見交換)
- 5:ちがいのちがい SDG4バージョン(カード)
- 6:本当に必要な「教育援助」とは?(ロールプレイ)
- 7:首相・外務大臣に手紙を書こう(意見交換+文章表現)



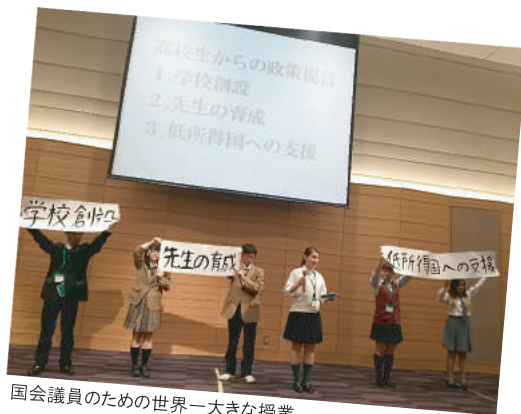
文字が読めないと...?(和歌山大学教育学部附属小学校)

「授業」だけじゃない!政策提言に直結したキャンペーン

- ・キャンペーンに参加する世界中のNGOや団体と共に国際社会に働きかけます。
- ・首相・外務大臣に手紙を書くと、JNNEが日本政府に届けます。
- ・フォト・アクション「Raise Your Voice!」にも、ぜひご参加ください。

参加申込方法&詳細は裏面へ

イラスト:木村明日美



国会議員のための世界一大きな授業